

保育業務委託(院内及び病棟)に係る公募型プロポーザルの評価基準書

1 提案の評価方法

提案書の評価は、あらかじめセンター病院第一契約審査会で承認された評価基準を基に評価点を採点し、評価が高い上位一者を交渉権者とします。

2 評価委員会における評価手順

多様な視点から評価する評価委員会を設置し、評価を行います。

- (1) 評価委員会を開催し、提案書の精査、および提案書のプレゼンテーションの後、各評価委員は評価項目ごとに評価点を評価表へ記入します。
- (2) 評価後に評価表を回収し、事務局が集計し、評価委員会に報告します。
- (3) 評価結果をセンター病院第一契約審査会に諮ります。

3 総合得点の算出方法

(1) 評価項目

- ①当院の理念および保育の基本方針を実現していくための考え
- ②院内保育所における通常保育（月極保育）、一時保育、夜間保育、土曜保育の保育内容
- ③小児病棟における小児患児への保育内容
- ④保護者及び委託者との連携に対する取り組み体制
- ⑤保育環境（安全面・衛生面）を整えるための取り組み体制
- ⑥危機管理に対する取り組み体制
- ⑦職員の確保と勤務体制
- ⑧個人情報の取扱い
- ⑨保育業務委託業者の変更に伴う保育業務の移行方法
- ⑩院内保育の充実について
- ⑪その他・自由提案
- ⑫提案内容を実現させるための業務委託料および業務委託料以外の費用

(2) 各評価項目の評価点

提案書記述内容により、原則5点、3点、1点の3段階評価とします。3段階評価の目安は、次のとおりとし、標準的な提案は3とします。

また、例外として設問内容により2段階評価や0点評価も設定します。

【評価の目安】	
5	優れている
3	標準である
1	劣っている

※評価委員は、上記の点数で評価します。

(3) 各評価項目の重み

各評価項目は重要度に応じ、5点、10点、15点の3種類の係数を設定し、評価点に乗じます。

(4) 総合計点数

評価点の満点は200点とします。

提案書評価基準

★は重点項目

		着眼点	評価	評価基準	評価	評価基準	評価	評価基準	係数	満点
(1) 基本方針の実現および保育の考え		・当院の理念について理解している。	5	十分理解している。	3	理解している。	1	理解しているとは言えない。	×1	5点
		・当院とのパートナーシップにより理念の実現を目指す姿勢がある。	5	当院とのパートナーシップにより理念の実現を目指す姿勢が十分ある。	3	当院とのパートナーシップにより理念の実現を目指す姿勢がある。	1	当院とのパートナーシップにより理念の実現を目指す姿勢があるとはいえない。	×1	5点
		・院内保育所および小児病棟保育の特殊性を理解し、保育する乳幼児または小児患者とその保護者双方への配慮した姿勢で業務を遂行する企業である。	5	保育体制、財政状況において優れた企業であり、センター病院のイメージが向上する業務を期待できる。	3	保育体制、財政状況において特に不安要素はなく、センター病院にふさわしい業務を期待できる。	1	保育体制、財政状況において不安要素があり、途中での撤退が懸念される。	×1	5点
(2) 院内保育業務に対する考え	院内保育所における通常保育(月極)、一時保育、夜間保育、土曜保育の保育内容	★・通常保育(月極)、一時保育、夜間保育、土曜保育の保育内容がそれぞれ乳幼児の成長過程において適切である。	5	乳幼児が活動や経験において社会生活に役立てる保育内容であり、かつそれぞれの成長度合や健康状態に配慮が十分である。	3	それぞれの乳幼児の成長度合や健康状態に配慮した保育内容である。	1	配慮が十分とはいえない。	×3	15点
		・基本方針が当院の保育業務における基本方針を踏まえた内容である。	5	センター病院のイメージが向上し、利用者の満足度が向上する保育内容である。	3	センター病院にふさわしい保育内容である。	1	センター病院にふさわしくない部分がある。	×1	5点
		★・乳幼児の健康管理が適切である。	5	健康管理を行うための十分な仕組み、手順が定められている。	3	健康管理を行うための仕組みがあり、手順等が定められている。	1	健康管理に関する仕組みがなく、手順等の内容が十分とはいえない。	×3	15点
		・月齢別のデイリープログラムが乳幼児の成長に則している。	5	豊富な種類のデイリープログラムを企画しており、乳幼児の自発性や社会性を培う内容である。	3	必要な種類のデイリープログラムを企画しており、乳幼児の成長に問題なく対応できる。	1	デイリープログラムの内容が十分とはいえない。	×1	5点
(3) 病棟保育業務に対する考え	小児病棟における小児患者への保育内容	★・保育内容が小児患者の健康状態及びそれぞれの成長過程において適切である。	5	乳幼児が活動や経験において社会生活に役立てる保育内容であり、かつそれぞれの成長度合や健康状態に配慮が十分である。	3	それぞれの乳幼児の成長度合や健康状態に配慮した保育内容である。	1	配慮が十分とはいえない。	×2	10点
		・基本方針が当院の保育業務における基本方針を踏まえた内容である。	5	センター病院のイメージが向上し、利用者の満足度が向上する保育内容である。	3	センター病院にふさわしい保育内容である。	1	センター病院にふさわしくない部分がある。	×1	5点
		★・小児患者の健康管理が適切である。	5	健康管理を行うための十分な仕組み、手順が定められている。	3	健康管理を行うための仕組みがあり、手順等が定められている。	1	健康管理に関する仕組みがなく、手順等の内容が十分とはいえない。	×2	10点
		・デイリープログラム(プレイルーム、ベッドサイドにおける日々の保育内容)が乳幼児の成長に則している。	5	豊富な種類のデイリープログラムを企画しており、乳幼児の自発性や社会性を培う内容である。	3	必要な種類のデイリープログラムを企画しており、乳幼児の成長に問題なく対応できる。	1	デイリープログラムの内容が十分とはいえない。	×1	5点
(4) 院内保育業務、病棟保育業務に共通する考え	1) 保護者及び委託者との連携に対する取り組み	★・乳幼児及び患者を適切に保育するために保護者と連携する体制が整っている。	5	十分に体制が整っており、かつ保護者の満足度が向上することが期待できる。	3	必要な体制が整っており、保護者との連携が問題なく行える。	1	十分な体制とはいえない。	×2	10点
		★・委託者である。当院への報告、連絡、相談が迅速かつ確実に行われる体制である。	5	当院関係者と共に協力し、緊急時だけでなく、定期的な報告・連絡・相談ができる体制である。	3	センター病院労働担当に協力し、必要な報告・連絡・相談ができる体制である。	1	十分な体制とはいえない。	×2	10点
	2) 保育環境(安全面・衛生面)を整えるための取り組み	★・月齢別乳幼児の安全面、衛生面を考慮した保育環境の整備体制である。	5	十分に配慮され、乳幼児が安全、衛生に過ごす環境整備に厳格な基準を設けている。	3	必要な配慮がされており、安心して過ごすことができる。	1	配慮が十分とはいえない。	×2	10点
		★・防災、不審者の侵入、災害時・事故発生時の対応が適切である。	5	十分な取組が行われ、非常時に適切な対応が期待でき、安全な保育運営を行える。	3	必要な取組が行われ、非常時に適切な対応が期待できる。	1	取組が十分とはいえない。	×2	10点
	3) 危機管理に対する取り組み	・クレームに対する姿勢や独自の対策が適切である。	5	十分な取組が行われ、利用者の満足度が向上が期待できる。	3	必要な取組が行われている。	1	取組が十分とはいえない。	×1	5点
		・保険の加入状況について、保険の種類・金額等が明確である。	5	十分な種類・金額の保険に加入しており、不測の事態への準備に怠りがない。	3	必要な種類・金額の保険に加入している。	1	取組が十分とはいえない。	×1	5点
		・虐待の予防、早期発見に対して取り組んでいる。	5	虐待の予防、早期発見のための仕組みが十分に整えられている。	3	虐待の予防、早期発見のための仕組みが整えられている。	1	虐待の予防、早期発見のための仕組みが十分とはいえない。	×1	5点
	4) 職員の確保と勤務体制について	★・安定した職員の確保体制である。	5	経験豊富な保育士の配置をされており、体制上の工夫がなされている。	3	適性な体制となっている。	1	職員配置体制について懸念される。	×2	10点
		★・関係法令を遵守した適切な勤務体制である。	5	コンプライアンスに関する方針が定められており、かつ遵守のための取組が十分に行われている。	3	コンプライアンスに関する方針が定められており、かつ遵守のための取組が行われている。	1	コンプライアンスに関する方針が不明確である又は内容が十分とはいえない。	×2	10点
		・職員に対して業務上必要な研修を行っている。	5	職員教育に関する仕組みが十分整えられている。	3	職員教育に関する仕組みが整えられている。	1	従業員教育に関する仕組みが十分とはいえない。	×1	5点
		・職員の健康管理体制が整っている。	5	感染症予防等適切な健康管理体制が十分に整えられている。	3	健康管理体制が整えられている。	1	健康管理体制に関する仕組みが十分とはいえない。	×1	5点
	5) 個人情報の取扱い	院内保育所および病棟保育の利用者の個人情報の管理・取扱いが適切に行われる。	5	個人情報の管理・取扱いに関する方針が定められており、かつ適切に行われている。	3	適切に行われている。	1	個人情報の管理・取扱いに関する方針が不明確である又は内容が十分とはいえない。	×1	5点
6) 保育業務委託業者の変更に伴う保育業務の移行方法について	・保育業務の移行方法及び移行期間が適切である。	5	定められた移行期間内に保育業務の移行を適切に行い、かつ円滑な運用が期待できる。	3	定められた移行期間内に保育業務の移行を適切に行うことが期待できる。	1	移行期間内に保育業務の移行を適切に行うことが期待できない。	×1	5点	
	・保育業務の移行期間にかかる費用等。	5	無償	-	-	0	有償	×1	5点	
7) 院内保育の充実について	★・夜間保育や休日などの時間外における保育サービスの向上や病児・病後児保育へのニーズの高まり等、院内保育の充実に向け、どのように院内保育を展開していくべきかについての考えについて評価してください。	5	利用者の利便性を高めるサービスが提供でき、また要望に対して柔軟な対応ができる提案であり、ぜひ採用したいものである。	3	必要なサービスが提供できる提案がある。	1	提案がない又はあっても特筆するものではない。	×2	10点	
8) その他・自由提案	仕様書にはない独自の提案があった場合は加算してください。	5	他の評価項目にはない独創的な提案があり、ぜひ採用したいものである。	3	他の評価項目にはない独創的な提案がある。	1	提案がない又はあっても特筆するものではない。	×1	5点	
										200点

令和2～6年度 保育業務委託 評価シート

評価委員氏名: _____

※各評価項目のポイント数に○をつけて評価してください。
評価の理由を下段に記入してください。

提案内容	評価項目	ポイント数	係数		※記入しないでください
				重要度	
(1)当院の理念および保育の基本方針を実現していくための考え	当院の理念について理解している	十分-普通-不十分 5 3 1	×	1	
	当院とのパートナーシップにより理念の実現を目指す姿勢がある	十分-普通-不十分 5 3 1	×	1	
	院内保育所および小児病棟保育の特殊性を理解し、保育する乳幼児または小児患者とその保護者双方への配慮した姿勢で業務を遂行する企業である	十分-普通-不十分 5 3 1	×	1	
【上記評価の理由】		満点	15		

(2)院内保育業務に対する考え					
提案内容	評価項目	ポイント数	係数		※記入しないでください
			重要度		
院内保育所における通常保育(月極)、一時保育、夜間保育、土曜保育の保育内容	通常保育(月極)、一時保育、夜間保育、土曜保育の保育内容がそれぞれ乳幼児の成長過程において適切である	十分-普通-不十分 5 3 1	×	3	
	基本方針が当院の保育業務における基本方針を踏まえた内容である	十分-普通-不十分 5 3 1	×	1	
	乳幼児の健康管理及びアレルギー等に対する対応が適切である	十分-普通-不十分 5 3 1	×	3	
	年齢別のデイリープログラムが乳幼児の成長に則している	十分-普通-不十分 5 3 1	×	1	
【上記評価の理由】		満点	40		

(3)病棟保育業務に対する考え					
提案内容	評価項目	ポイント数	係数		※記入しないでください
			重要度		
小児病棟における小児患児への 保育内容	保育内容が小児患児の健康状態及びそれぞれの成長過程において適切である	十分-普通-不十分 5 3 1	×	2	
	基本方針が当院の保育業務における基本方針を踏まえた内容である	十分-普通-不十分 5 3 1	×	1	
	小児患児の健康管理及びアレルギー等に対する対応が適切であるが適切である	十分-普通-不十分 5 3 1	×	2	
	デイリープログラム(プレイルーム、ベッドサイドにおける日々の保育内容)が乳幼児の成長に則している	十分-普通-不十分 5 3 1	×	1	
【上記評価の理由】		満点	30		

(4) 院内保育業務、病棟保育業務に共通する考え

提案内容	評価項目	ポイント数			係数		※記入しないでください
					重要度		
1) 保護者及び委託者との連携に対する取り組み	乳幼児及び患児を適切に保育するために保護者と連携する体制が整っている	十分	普通	不十分	×	2	
	5	3	1				
1) 保護者及び委託者との連携に対する取り組み	委託者である当院への報告、連絡、相談が迅速かつ確実に行われる体制である	十分	普通	不十分	×	2	
	5	3	1				
【上記評価の理由】		満点			20		
2) 保育環境(安全面・衛生面)を整えるための取り組み	年齢別乳幼児の安全面、衛生面を考慮した保育環境の整備体制である	十分	普通	不十分	×	2	
		5	3	1			
【上記評価の理由】		満点			10		

提案内容	評価項目	ポイント数	係数		※記入しないでください
				重要度	
3) 危機管理に対する取り組み	防災、不審者の侵入、災害時・事故発生時の対応が適切である	十分-普通-不十分 5 3 1	×	2	
	クレームに対する姿勢や独自の対策が適切である	十分-普通-不十分 5 3 1	×	1	
	保険の加入状況について、保険の種類・金額等が明確である	十分-普通-不十分 5 3 1	×	1	
	虐待の予防、早期発見に対して取り組んでいる	十分-普通-不十分 5 3 1	×	1	
【上記評価の理由】		満点	25		
4) 職員の確保と勤務体制について	安定した職員の確保体制である	十分-普通-不十分 5 3 1	×	2	
	関係法令を遵守した適切な勤務体制である	十分-普通-不十分 5 3 1	×	2	
	職員に対して業務上必要な研修を行っている。	十分-普通-不十分 5 3 1	×	1	
	職員の健康管理体制が整っている	十分-普通-不十分 5 3 1	×	1	
【上記評価の理由】		満点	30		

提案内容	評価項目	ポイント数	係数		※記入しないでください
				重要度	
5) 個人情報の取扱い	院内保育所および病棟保育の利用者の個人情報の管理・取扱いが適切に行われる	十分-普通-不十分 5 3 1	×	1	
【上記評価の理由】		満点		5	
6) 保育業務委託業者の変更に伴う保育業務の移行方法について	保育業務の移行方法及び移行期間が適切である	十分-普通-不十分 5 3 1	×	1	
	保育業務の移行期間にかかる費用等(無償 5点 有償 0点)	無償 有償 5 0	×	1	
【上記評価の理由】		満点		10	
7) 院内保育の充実について	夜間保育や休日などの時間外における保育サービスの向上やニーズの高まり等、院内保育の充実に向け、どのように院内保育を展開していくべきかについての考えについて評価してください	十分-普通-不十分 5 3 1	×	2	
【上記評価の理由】		満点		10	
8) その他・自由提案	仕様書にはない独自の提案があった場合は加点してください	十分-普通-不十分 5 3 1	×	1	
【上記評価の理由】		満点		5	